

2023年7月6日  
日本クアンタムストレージ株式会社

## クアンタム社、包括的エンタープライズ・バックアップ&データ保護ポートフォリオを 最新の Veeam Data Platform に統合

多層型のデータ保護、サイバーセキュリティの強化、迅速な復旧、不変性、ランサムウェアに対する  
オフライン保護を提供する、幅広い Veeam Ready ソリューション

日本クアンタムストレージ株式会社（東京都港区、カントリーマネージャ：ロブ・ヒリゴス、以下クアンタム社）は、包括的エンタープライズ・バックアップ・ストレージのポートフォリオが、[Veeam Backup & Replication™ \(VBR\) V12](#) を含む新しい [Veeam® Data Platform](#) の認定を受けたことを発表しました。今回の発表により、クアンタム社は幅広い Veeam Ready ストレージ・ソリューションのポートフォリオを提供することとなり、データのバックアップと保護に関して、多岐にわたる選択肢とセキュリティをご提供します。

- **Quantum ActiveScale™** : 不変のオブジェクト・ロックとバージョンングを通じて強力なサイバーセキュリティを提供するとともに、規模を問わずストレージ管理の複雑さを排除したオブジェクト・ストレージです。Veeam の新しい Smart Object Storage API (SOSAPI) を ActiveScale に統合することで、オブジェクト・ストレージをプライマリ・バックアップ・リポジトリとして使用する際に、より統一感のあるカスタマー・エクスペリエンスを提供します。[Veeam Ready](#) 認定取得済みです。
- **Quantum DXi™** : Veeam Data Mover Service (VDMS) との統合により、迅速な復旧、バックアップ・ストレージのコストを削減する重複排除、複数のサイト（エッジ、コア、クラウド）にまたがる保護を可能にするレプリケーションを提供する、高性能の物理および仮想バックアップ・アプライアンスです。DXi プラットフォームは、Veeam Backup & Replication に統合された [Veeam Integrated](#) ソリューションです。
- **Quantum Scalar Tape™** : 物理的なエアギャップによりランサムウェアやサイバー脅威から保護されたストレージを提供する、低コストでエネルギー効率に優れた非常にセキュアなテープ・システムです。

上記の製品に加え、新しい Quantum Myriad™ オールフラッシュ・ファイル&オブジェクト・ストレージ・プラットフォームは、ミッションクリティカルなデータを迅速に復旧できるように設計されており、目標復旧時間（RTO）と目標復旧時点（RPO）を最小化するための追加ソリューションを Veeam のお客様に提供するものと期待されています。クアンタム社は、今年後半に予定されている Myriad の一般提供開始後に、Veeam Ready プログラムに申請する意向です。

クアンタム社は、RTO と RPO を最小化する高速パフォーマンス、長期的データ・アーカイブのコスト削減、容量をテラバイトからエクサバイトに容易に拡張できるスケーラビリティを提供することにより、バックアップ・ストレージのインフラストラクチャを設計する際の柔軟性と選択肢を Veeam のお客様に提供します。これらの製品は、Veeam と組み合わせることで、サイバーセキュリティを強化し、サイバー・レジリエンスを向上させ、データ損失や災害から保護し、あらゆる環境にわたってマルチサイト保護を提供する、多層型のデータ保護を提供します。

Veeam 社製品管理・アライアンス部門バイス・プレジデントの Andreas Neufert 氏は、「新しい Veeam Data Platform は、今まで以上に進歩したデータ・セキュリティ、復旧能力、ハイブリッド・クラウド機能を実現しています。クアンタムのエンタープライズ・バックアップ・ソリューションは、Veeam Backup & Replication V12 を含む Veeam Data Platform を活用し、事業継続を可能にするクラス最高のセキュアなバックアップと復旧を提供しています。クアンタムの幅広い Veeam Ready および Veeam Integrated ソリューションのポートフォリオは、お客様がデータ保護とランサムウェア・リカバリーのニーズに応じて導入するソリューションのタイプに関して、選択肢を提供します」と述べています。

クアンタム社のセカンダリ・ストレージ部門ゼネラル・マネージャー兼バイス・プレジデントの Bruno Hald は、「VBR v12 を含む最新の Veeam Data Protection プラットフォームと弊社のエンタープライズ・バックアップ・ソリューションの統合は、災害やデータ損失を軽減する、多層型のスケーラブルなデータ保護方式を実現しています。この方式は、企業が最短の時間と最小のコストで通常業務を再開できるようにすることを目的としています」と述べています。

Veeam と統合したクアンタムのバックアップ&データ保護ソリューションは、高性能オールフラッシュ・プライマリ・ストレージ、長期アーカイブ、ビデオ監視ストレージ、共有コラボレーション・ソフトウェアなど、企業全体のあらゆる非構造化データのニーズに応えるように設計されたクアンタムの完全なエンドツーエンドのポートフォリオの一部です。

新しい Veeam Data Platform とクアンタムのソリューションについては、[www.quantum.com/veeam](http://www.quantum.com/veeam) をご覧ください。

## クアンタム社について

クアンタム社の技術とサービスは、お客様のデジタル・コンテンツのキャプチャ、作成、共有を支援し、且つ長期に渡って保存および保護します。データ・ライフサイクルのあらゆる段階に最適なソリューションを搭載したクアンタム社のプラットフォームは、高解像度ビデオ、画像、産業用 IoT に、最速のパフォーマンスをご提供いたします。これが、世界中の大手エンターテインメント企業、プロスポーツチーム、研究機関、政府機関、大企業、クラウド・プロバイダーがクアンタム社のソリューションで世界を幸福に、安全に、スマートにしている理由です。詳細は <http://www.quantum.com/ja/> を是非ご覧ください。

## お問い合わせ

日本クアンタムストレージ株式会社 (<https://www.quantum.com/ja/>)

email: [japan\\_info@quantum.com](mailto:japan_info@quantum.com)

Tel: 03-6890-3038 (代表)